

令和6年度 八高 学びの祭典
2025.2.8(土)

【第1部】

学習成果発表会 (9:00~)

@ 県立八鹿高校 体育館・教室

※ひょうごリーダーハイスクール
ひょうご学力向上実践研究事業
指定校

<探究活動>

- ・八問探究Ⅰ
 - ・科学探究Ⅱ
 - ・総合的な探究の時間
- <魅力的な学び>
- ・海外短期語学研修
 - ・学校設定科目
文化社会論
国語実践



◎ 詳細なプログラムは、
1月下旬に県立八鹿高校
ホームページに掲載します



【第2部】

文化部合同発表会 (13:30~)

- 音楽部、吹奏楽部、放送部、書道部
 - 西洋画部、茶道部、華道部
 - 自然科学部、家庭科部、ESS
- @ 県立八鹿高校 生徒集会室等

何に興味
ある?



制作：西洋画部 秋山萌楓・西谷 凜(1年)

問合せ：県立八鹿高等学校 TEL：079-662-2176

「共感と共創」の時代

校長 山本 宏治

人口減少と少子高齢化が私たちの将来展望に一種の「閉塞感」をもたらしています。また、進展するグローバル社会の中で地球上に存在する根深い「分断」があらためて顕在化し、さらに、絶え間ない技術革新が進み価値観が多様化する中で「人の幸福」が相対的に見えにくくなってしまっている現状があります。私たちはまさに「厳しい挑戦の時代」を生きているのです。

今私たちに求められるのは、同情するのではなく共感し、一方的に提案するのではなく共に考え抜く、そういった姿勢や行動なのではないでしょうか。

探究活動は、このような共感と共創の姿勢をはぐくむうえで極めて意義深い教育活動です。

「八高学びの祭典」が、個人や社会のさらなる成長や発展につながる「新たな知」の創造の場となることを信じています。

- 第1部 学習成果の発表会 -

プログラム

総合司会：放送部 2年 竹原 瑛春 1年 谷川 奈穂

◆◆◆ 主な日程 (予定) ◆◆◆

9:00~ 開会行事・学校長あいさつ

9:05~ **学習成果の発表**

1 ひょうごリーダーハイスクール事業報告

2 総合的な探究の時間報告

3 魅力的な活動報告

10:50~11:00 休憩・移動

11:00~11:10 **分科会【1回目】**

11:20~11:30 **分科会【2回目】**

11:35~ 閉会行事 (リモート実施)

①文理探究科・八問探究 I

「八問探究」

1-1H 日下部 茉央 田中 望月

田路 未歩 北園 丈仁 藤村 春応

令和6年度から新設された文理探究科では、「八問探究」という新しい授業で、文理を問わない「八つの学問」をテーマに学びを深めてきました。その中で、夏休みに地域の小学生と様々な活動を行う「草庵塾」を開催したり、大学・企業の方の話を聞き、課題やデータから話し合いを進め、発表する活動などを行いました。今日はその1年間の総括をお伝えします。

②-1 自然科学コース・科学探究 II

「タイピングの正確性と速度の維持と向上」

2-1H 宮元 健太

私は文書作成をするときに誤字脱字が多く、多くの時間を要していた。筆記よりもスムーズな文字入力を実現するためにタッチタイピングの精度と速度を高めようと考えた。タイピングゲームを通して試行を繰り返し、誤字脱字とタイピングの速度の低下の原因を探り、タイピングの精度と速度が高い状態を長続きさせる（集中力を維持する）ための方法を模索した。

②-2 自然科学コース・科学探究 II

「囲碁AI」

2-1H 田中 大成

近年、囲碁AIの台頭によりその二千年の歴史がたった数年で塗り替えられようとしています。そんな囲碁AIによって人間が負けてしまうのが悔しいので僕自身が囲碁AIに勝つことにしました。囲碁AIの傾向などをまとめ、AIに対する必勝法を編み出し二度とAIが調子に乗れないようにしたいと思います。



岡山大・野沢教授による特別授業
(自然科学コース2年・文理探究科1年)

①総合探究 I

「職業人インタビュー」

1-3H 福田 香里菜 1-4H 西谷 凜

1-5H 橋本 侑奈

1年生では、自身が興味のある職業やその業界への理解を深め、自分のキャリアを考える上での参考にすることを目的とし、職業人インタビューに取り組みました。生徒一人一人が社会人の方とじっくりと話をする中で、働くことの意味や今のうちしておくべきことを考える、よい機会となりました。ステージでは3名が発表します。

②-1 総合探究 II

「AIで災害予測は可能なのか」

2-4H 片浪 颯馬

SNSなどで地震や台風などの災害の被害をみた際、AIを用いれば被害を少なくできるのではないかと思い調べ始めました。また、南海トラフなどの今後起きるかもしれない災害についても調べることになりました。SNSなどを使い調べた課題点や、研究結果について発表します。

②-2 総合探究 II

「食べ物の呼び方がなぜ地域によって異なるのか」

2-5H 川島 真尋

皆さんは「肉まん」「豚まん」のように同じものであっても呼び方が異なることに疑問を感じたことはありませんか？

そこで地域による呼び方の違いに注目し、3つの食べ物がどのようにして呼ばれるようになったのかについて調べました。探究を進めていく中で昔と現代における呼び方の誕生や、伝わる方法の変化について気付くことができました。



高校生そうあん塾 (文理探究科1年)

3 魅力的な活動 報告

海外短期語学研修

「短期語学研修 in オーストラリア」

2-4H 多田 紘登 2-5H 長野 晴弥

1-1H 勢溜 夢依 米田 ともみ

12月に21名の生徒がオーストラリアのケアンズへ9日間の短期語学研修に行きました。日本とは異なる環境で生活をしてみて、様々な発見があり、貴重な体験をすることができました。代表生徒が実際に現地の語学学校やホームステイ先で体験したこと、学んだことについて発表します。



オーストラリアでの海外研修

4 分科会

A-総合探究Ⅰ・・・【11番教室】

「職業人インタビュー」

1-1H 玉谷 真悠 1-2H 畑中 仁

1年生の総合探究では、職業人インタビューに取り組みました。分科会1では、障害福祉の相談員の母の職業や半生をまとめた『あなたの悩みにクリエイティブヒット!!』と、編集が趣味の生徒が技術を駆使してまとめた『編集者って職業が思ったよりも間違った件』を発表します。

B-総合探究Ⅰ・・・【12番教室】

「職業人インタビュー」

1-1H 吉井 水杜 1-5H 邊見 昭人

1年生の総合探究では、職業人インタビューに取り組みました。分科会2では、研究者に興味のある生徒が大学教授へインタビューした内容をまとめた『「夢」≡「空虚な妄想」』と、小さな頃から鉄道運転士に憧れる生徒が運転士へインタビューした内容をまとめた、電車愛溢れる『鉄道運転士について』を発表します。

C-科学探究Ⅱ・・・【13番教室】

「辛みと感覚」

2-1H 川端 咲都

人間が日常で感じるものの一つである「味」その中でも辛味に焦点を置き実験ををしました。辛味は味覚ではなく痛覚と言われており、痛覚の一種なら触覚や反射神経などに関連性があり辛い物が得意な人は感覚が鋭いのではと仮定して分かったことを述べます。

D-科学探究Ⅱ・・・【14番教室】

「新しいつぼを見つけるために！」

2-1H 衣川 友康 福岡 征和

世の中には整体師、指圧師という職業があります。そしてこれらの職業は、医師などの西洋医学とは違い東洋医学が使われています。今回は自分達でも出来るつぼを調べると共にどのようにしたら自分達で新しいつぼを見つけることが出来るかということ調べたので発表したいと思います。

E-科学探究Ⅱ・・・【15番教室】

「『人生100年時代』は幸せか」

2-1H 熊田 和紗 篠木 優花

イギリスの組織論学者、リンダ・グラットン氏の著書『LIFE SHIFT』によると「2007年生まれの日本人の半数が107歳よりも長く生きる」という。変化し続ける社会の中で、私たちの人生の生き方も改めて見直さなければならぬのではないだろうか。「人生100年時代」において疑問点から何が見えてくるのか、探究を重ねてきました。

F-科学探究Ⅱ・・・【21番教室】

「効率の良い除草法」

2-1H 吉井 優多

みなさんは草に困ったことはありますか？一度は困ると感じたことがあるという人が多いと思います。そこで、インターネットで除草効果があると考えられている身近なものに加えて、私が自分で考えた除草できそうな身近なものを使って除草の実験をしました。身近なもので除草することはできるのか、何が最も効率が良いかについて分かったことを発表します。

G-総合探究Ⅱ・・・【22 番教室】

「動物の心理と人に与える影響」

2-2H 正垣 愛来

世界では過半数を超える56%の人が何らかのペットを飼っており、最も多く飼われているのは犬が33%、次いで猫が23%となっています。私自身も犬を飼い始め、一緒に生活していく中で動物が何を思っているのか。また「ペット」が人にもたらす心理的効果や人に与える影響について調べたことと実際に感じたことを発表します。

H-総合探究Ⅱ・・・【23 番教室】

「透明マント」

2-2H 長峰 愛可 山内 美結

主に透明マントの仕組みについて研究しました。仕組みとしては、カメラのレンズにも使われているフレネルレンズを特殊な加工をして使っていて、メタマテリアルとして大阪大学でも研究されています。インターネットを見てみると、マジック用としておもったより身近な存在となっていました。テレビ等の液晶などにも使われているため、実際にやってみようとしてるところです。

I-総合探究Ⅱ・・・【24 番教室】

「ボイトレの効果」

2-2H 柴 有希 2-5H 椿野 蒼空

ある日、Youtube で歌が下手な人がうまくなるという動画を見ました。そこで、僕も歌がうまくなるためにはどうすればいいのだろうと思い、一緒に研究している友達に相談し、ボイストレーニングに行ってみることにしました。そして、そこで学んだ練習方法などを紹介します。

J-総合探究Ⅱ・・・【25 番教室】

「心理テスト(性格診断)は信用できるのか」

2-3H 西垣 寧音

心理テストは人の性格や行動の特徴を理解するためのツールとして全世界で利用されています。しかし、本当に信用できるのか疑問に思う人も多いと思います。私は心理テストの種類やその特性について調べ、実際に試してみました。その結果、心理テストは完全に正しいと言うことはできず、ひとつの参考程度に考えると良いと分かりました。

K-総合探究Ⅱ・・・【31 番教室】

「トランプ(ババ抜き)でわかる人の心理について」

2-3H 西村 円花 2-5H 岸 真子

最初はトランプのババ抜きは運で勝ち負けが決まると思っていました。けれども本当に負けやすい人もいれば、勝ちやすい人もいます。これには何か理由があるのかと思い、この研究を始めました。実験を通して、ババ抜きで分かる人の心理や、傾向について発表しようと思います。

L-総合探究Ⅱ・・・【32 番教室】

「身近に潜む『繊細さん』」

2-4H 成田 智哉

私は、「HSP」という、感じ方が敏感かつ繊細な人の特性について調べました。これは、約5人に1人いるとされ、私もこれに当てはまるのではないかと考え、今回の探究のテーマとしました。HSPは何か得意で苦手なのかなど、実は身近にある心理学を知る機会にしてみませんか？

M-総合探究Ⅱ・・・【33 番教室】

「絵文字とみる世界」

2-5H 門脇 和香

絵文字はお互いにコミュニケーションを取りやすいので、使っている人も多いと思います。しかし八高生にアンケートを取ると、意外にも少ないことが分かりました。今回取った八高生のデータと海外のデータを比べてみて違ったことや共通点を自分なりにまとめた結果を発表します。

〈 展 示 〉

展示内容	展示場所
文化社会論	昇降口前
国語実践	
総合探究Ⅰ ～職業人インタビュー～	普通教室棟Ⅰ階
総合探究Ⅱ ～研究テーマ一覧～	体育館後方
総合探究Ⅲ ～研究のまとめ～	